



平成28年7月22日

## 馬建鋒教授がアメリカ植物生物学会の在外終身会員に選出

岡山大学資源植物科学研究所の馬建鋒教授は、アメリカ植物生物学会(ASPB)より、2016年の在外終身会員 (Corresponding Membership Award) に選出されました。本賞は顕著な業績のあるアメリカ国外在住の会員を表彰し、終身会員とするものです。

馬教授の植物の無機栄養素の輸送体に関する研究や酸性土壌におけるアルミニウムストレスに対する植物の耐性機構の研究などが高く評価されました。授賞式は7月9日～13日にテキサス州オースティンで開催された PlantBiology2016 において執り行われました。

### ■概要

本学資源植物科学研究所植物ストレス学グループの馬建鋒教授は、アメリカ植物生物学会(American Society of Plant Biologists: ASPB)より、2016年の在外終身会員 (Corresponding Membership Award) に選出されました。本賞は顕著な業績のあるアメリカ国外在住の ASPB 会員を毎年3人以内表彰し、終身会員とするもので、本年は馬教授のほか、京都大学、レーゲンスブルグ大学(ドイツ)の教授が選出されました。

馬教授の受賞理由は、植物の無機栄養素の吸収や分配を担う輸送体に関して、多数の先駆的な研究を行ってきたこと、また、酸性土壌において植物の生育を阻害するアルミニウムイオン毒性に対する植物の耐性機構について、世界の研究をリードしてきたことです。

また、ASPB はトップレベルの植物専門学術誌「*Plant Cell*」、「*Plant Physiology*」を出版しています。馬教授は昨年、同グループの山地直樹准教授とともに Top Authors (論文引用回数が多い著者、アジアでは9人)にも選出されています。

Corresponding Membership Award の授賞式は7月9日～13日にテキサス州オースティンで開催された ASPB の年次集会 PlantBiology2016 において執り行われました。

### <お問い合わせ>

岡山大学資源植物科学研究所

教授 馬 建鋒

(電話番号) 086-434-1209

(FAX番号) 086-434-1209